

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	観光名所（職 員）	来客数の動き	・3か月前は入域観光客数が前年同月比で減少した が、今月は団体客や大学生等の卒業旅行客を中心に順 調で、当施設利用者も前年同月比で11%ほど増加して いる。
		ゴルフ場（経営 者）	来客数の動き	・特に来客数が増加している。ただし、これは営業努 力によるもので、景気に左右されたものではない。
	やや良く なっている	スーパー（企画 担当）	販売量の動き	・販売量が各店舗とも軒並み5%増と全体の売上を押し 上げており、好調に推移している。ただし、部門によ ってはばらつきがあるため、今後の見極めが必要で ある。
		コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・酒の販売自由化により酒を販売するようになり、棚 替えをしたため、珍味や菓子類の販売量が増加してい る。 ・また、鳥インフルエンザの影響から販売ができなくな った鶏肉商品があるのだが、その分、他の鶏肉商品 が売れている。
		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・3月スタート時は鈍かったが、後半には盛り返し、 前年同月比で115%と売上が好調に推移している。
		観光型ホテル （商品企画担 当）	販売量の動き	・前年同月比で10ポイントほど稼働率が上昇してい る。昨年はSARSや米国のイラク攻撃などで旅行関 連は冷え込んでいる状況であったが、今年度は国際会 議関連や団体旅行、20日以降はファミリー層の予約が 好調である。
		観光型ホテル （営業担当）	販売量の動き	・卒業旅行の小グループの客が増加している。
	変わらない	コンビニ（エリ ア担当）	単価の動き	・客単価がまた、下落してきている。今、必要なもの しか購入せず、買上個数も減少している。しかし、同 じような商品の中でも、付加価値のついた比較的単価 の高い商品が売れている。売上商品1個当たりの単価 は少し上がっている。
		衣料品専門店 （経営者）	販売量の動き	・前年とほぼ同じ動きだが、徐々に良い雰囲気もみら れる。
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	それ以外	・県内の観光客は順調に推移しているが、格安パック 等の客及びリピーターの増加で売上も横ばい状態であ り、競争相手も増え、利益確保が厳しい状況である。
都市型ホテル （マーケティング 担当）		販売量の動き	・例年1月から3月期は繁忙期になるのだが、3月に おける集客の動きは鈍くなっており、春休み時期の動 きも鈍くなっている。	
旅行代理店（経 営者）		販売量の動き	・販売量は前年比で101~102%となっている。	
住宅販売会社 （従業員）		お客様の様子	・第一次取得者層の動きが出てきた。土地取得を目的 とする情報収集のためや住宅への関心などから展示場 に来場している。	
やや悪く なっている	コンビニ（経営 者）	競争相手の様子	・この3か月間で、当店周辺の半径2km内エリアに あったライバル店が2店舗閉店している。	
	家電量販店（副 店長）	単価の動き	・パソコン関連商品の販売量の動きは良いが、高利益 商品のAV商品、冷蔵庫等の販売量が減少しており、 単価は下落傾向にある。	
悪く なっている	商店街（代表 者）	お客様の様子	・客の様子からみると、観光客の数は多いがなかなか 売上に結び付かず、一般客は外周部の大型店に流れて いるのが現状である。	
企業 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・小口ではあるが、契約件数が増加している。
	通信業（従業 員）	取引先の様子	・現在、取引中のクライアントとの追加契約が見込ま れる。	
	変わらない	通信業（営業担 当）	受注価格や販売 価格の動き	・当社も含めIT業界における新規ネットワーク提案 では、回線のブロードバンド化、安定性、低価格が前 提条件であることから、薄利の競争が続いている。
不動産業（支店 長）		受注量や販売量 の動き	・問い合わせや受注件数が少ない。	

	やや悪くなっている	-	-	-
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・年度末や期末の仕事依頼がやっと出てきて、少しずつ増えている状況にあり、以前より良くなっている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・正社員の求人について、まだまだ安定しているとはいえないが、アルバイト、パート、その他を含んで総合的にみると、各求人誌に掲載されている求人掲載数は好調に伸びており、やや増加傾向にある。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・求人数が増加傾向にある。次年度採用に向けた新卒採用の積極的な動きが企業にみられる。
		学校〔大学〕（就職担当）	周辺企業の様子	・観光産業の好調と、公共工事の発注で全体的な景気は好転しつつあると感じられる。
	変わらない	職業安定所（職員）	求人数の動き	産業別の求人数は、3か月前と比較して製造業を除く産業全般で増加しており、有効求人倍率は、0.45倍で3か月前より0.02ポイント上昇している。新規求人数は前年同月比で4.7%増加しているが、求職者とのミスマッチの拡大で現状は変わっていない。
やや悪くなっている	-	-	-	
悪くなっている	-	-	-	